

平成22年度9月補正予算の概要について

平成22年10月13日

(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額	13,193,356
補正後の規模	646,907,093
前年度9月補正後予算との対比	24,131,795 (3.6%減)
《補正予算の財源》	
特定財源	7,344,253
国庫支出金	2,070,977
繰入金	856,308
県債	3,712,000
その他	704,968
一般財源	5,849,103
地方交付税	4,576,302
繰越金	1,272,801

2 企業会計

電気事業会計

9,978

二 補正予算の主な内容

今回の補正予算は、「ふるさと秋田元気創造プラン」を推進する事業のほか、「あきた鹿角国体2011」を契機とした地域活性化事業、経済・雇用対策としての公共事業、雇用創出事業等について計上した。

《平成22年度9月補正予算総額》	13,193,356
ふるさと秋田元気創造プランに基づく施策	5,785,124
1 秋田に、新たな“戦略産業を創出”する(元気A)	276,905
2 秋田の、“食・農・観”を丸ごと売り出す(元気B)	88,266
3 県民が一丸となって“脱少子化秋田”を果たす(元気C)	321,773
4 高齢社会に対応した、“安心医療秋田”、“協働社会秋田”をつくる(元気D)	5,098,180
スポーツ・教育・文化でつくる元気な秋田	147,726
県と市町村の協働の推進	8,512
経済・雇用対策	6,926,474 (6,956,684) ()内は、再掲分30,210を含む。
1 雇用事業	259,849 (290,059) ()内は、再掲分30,210を含む。
2 消費の下支え対策	6,666,625
・公共事業	6,559,825
・民間投資促進	106,800
その他	325,520

ふるさと秋田元気創造プランに基づく施策 5,785,124
 県民医療の確保を図るため、県独自の基金を造成するとともに、国の経済対策関連基金などを活用し、「ふるさと秋田元気創造プラン」を推進する事業を積極的に展開する。

- | | | |
|---|--|---------|
| 1 | 秋田に、新たな“戦略産業を創出”する(元気A) | 276,905 |
| | <p>企業立地促進事業 246,377</p> <p>本県の経済・雇用に対する波及効果の大きい企業の設備投資に要する経費を助成する。</p> <p>・補助率 投資額の20%</p> | |
| | <p>発電所準備調査事業(企業会計) (9,978)</p> <p>萩形^{はぎなり}ダムの河川維持放流を活用した小水力発電の可能性を調査する。</p> | |
| 2 | 秋田の、“食・農・観”を丸ごと売り出す(元気B) | 88,266 |
| | <p>食農観の地域資源情報収集・発信事業 12,840</p> <p>食農観に関する情報の収集発信等により、食農観連携のためのマッチングを推進する。</p> <p>・事業内容 食品関連業者等のシーズ情報及びニーズ情報等の把握、データベース作成、情報共有ツールへの掲示
 (食農観連携推進員を各地域振興局に1名ずつ配置)</p> | |
| | <p>農地流動化総合対策事業 70,000</p> <p>農地利用集積円滑化団体の利用調整活動に対する助成について、対象面積を拡大する。</p> <p>・補助額 2万円/10a</p> <p>・対象面積 470ha 820ha</p> | |
| 3 | 県民が一丸となって“脱少子化秋田”を果たす(元気C) | 321,773 |
| | <p>「ベビーウェーブ・アクション」強化促進事業 19,560</p> <p>男女の出会いに関する支援体制の充実強化と、結婚や育児に関する意識の更なる醸成を図る。</p> <p>「あきたde愛」支援強化事業 9,520千円</p> <p>) 出会い・結婚支援強化</p> <p>「あきた結婚支援センター」の電話相談時間を延長し、普及啓発及び利用促進を図る。</p> <p>) 若者との意見交換</p> <p>結婚を望む男女の更なる支援策に向けて県民の声を反映させるため、全市町村で独身の若者と意見交換を行う。</p> | |

「ベビーウェーブ・アクション」キャンペーン事業 10,040 千円
 県内プロスポーツチームを活用したテレビCMを制作するとともに、
 シンボルマーク等を活用し、県民への普及啓発を行う。

保育所整備等特別対策事業 225,679

子どもを安心して育てられる体制を整備するため、保育所の改築等に要
 する経費を市町村に対して助成する。

- ・補助先 秋田市、大仙市
- ・補助率 県 2/3 又は 1/2

私立高等学校就学支援事業 55,412

入学生の増加等に伴い、就学支援金の支給、入学料及び授業料の軽減を
 行う私立高等学校への助成について、対象者を拡充する。

私立高校生就学支援金 23,569 千円

- ・事業内容 就学支援金の支給（国）
- ・補助額 118,800 円（低所得者は 237,600 円又は 178,200 円）
- ・対象者 2,810 名 2,947 名

私立高等学校授業料軽減補助 21,038 千円

- ・事業内容 授業料と就学支援金の差額を軽減する私立高等学校に対
 する助成

- ・補助率 県 10/10
- ・対象者 555 名 786 名

私立高等学校入学料軽減補助 10,805 千円

- ・事業内容 入学料の軽減を行う私立高等学校に対する助成
- ・補助率 県 10/10
- ・対象者 178 名 339 名

4 高齢社会に対応した、“安心医療秋田”、“協働社会秋田”をつくる（元気D）

5,098,180

⑧県民の医療の確保に関する臨時対策基金積立金

5,000,000

医師確保、中核的な医療機関の整備、高度又は専門的な医療の推進等、
 医療課題解決のための事業に活用する県独自の基金を造成する。

- ・設置期間 平成 22 年度から 10 年間
- ・造成目標額 100 億円
- ・今回造成額 50 億円

ドクターヘリ導入事業（地域医療再生基金）

8,517

ドクターヘリの格納庫建設に係る基本調査及び実施設計に要する経費を
 助成する。

- ・助成対象 日本赤十字社秋田県支部
- ・補助率 県 10/10

医療秘書等配置促進事業（地域医療再生基金）	41,668
医療秘書配置に係る費用の助成について、対象者を拡充する。	
・対象者 18人 79人	
・補助率 県 1/2	
・助成限度額 7万円/人・月	
新型インフルエンザ対策事業	19,193
新型インフルエンザ患者を受け入れる医療機関の感染防止対策に必要な設備の整備について助成する。	
・助成対象 9 医療機関	
・助成内容 空気清浄機、簡易陰圧装置等	
・補助率 県 1/2 国 1/2	
スポーツ・教育・文化でつくる元気な秋田	147,726
㊦「あきた鹿角国体2011」地域活性化事業	27,802
第66回国民体育大会冬季大会スキー競技会の開催を契機として、秋田の魅力を県内外にアピールし、地域活性化に取り組む。	
開催機運アップ事業	13,646 千円
・事業内容 空港・駅等でのPRフラッグの設置等 実況スクリーンの設置・映像の配信 旅行雑誌・機内誌への記事の掲載等	
誘客促進事業	4,028 千円
・事業内容 JR花輪線及び秋田内陸縦貫鉄道でのPR 小・中学生の国体見学ツアーの実施 首都圏でのPR	
秋田の魅力発信事業	5,770 千円
・事業内容 B級グルメイベントの実施 小正月行事体験コーナーの設置 地域特産品販売等ブースの設置 特産品カタログ・広域観光マップの作成	
もてなしの秋田アピール事業	4,358 千円
・事業内容 鹿角特産品の食材提供等 秋田犬ふれあいコーナー等の設置	
㊦田沢湖スポーツセンター施設改修事業	3,781
スポーツ大会・合宿等の誘致を推進するため、田沢湖スポーツセンターのサッカー・ラグビー場の改修整備を実施する。	
・事業内容 測量・設計業務委託 (改修工事は平成23年度を予定)	

私立学校運営助成事業	88,262
園児・生徒数の増加に伴い、私立学校の運営費に対する助成について、増額する。	
・事業内容 人件費を含む運営経費に対する補助	
・助成対象 高等学校、中学校、幼稚園 71校・園	
能代地区統合高校整備事業	22,254
平成25年度に開校予定の能代地区統合高校（能代北高校、能代商業高校）の建設に伴い、家屋調査等を行う。	
・事業内容 家屋事前調査の実施、電波障害防除設備の設置等	
県と市町村の協働の推進	8,512
消費生活相談体制強化事業	8,512
市町村との連携による消費生活相談体制の強化に向け、生活センターのサブセンター（県北・県南）の整備を行う。	
・開設時期 平成23年4月	
・設置場所 県北：大館市 旧正札竹村（市所有）	
県南：横手市 平鹿地域振興局庁舎	
・事業内容 車輜・備品等購入費 5,080千円	
県北サブセンター内装工事負担金 3,432千円	
経済・雇用対策	6,926,474 (6,956,684)
	()内は再掲分30,210を含む。
県内の厳しい経済情勢等を踏まえ、切れ目のない経済・雇用対策として、公共事業及び雇用関連基金を活用した事業等を行う。	
1 雇用事業（新規雇用 256人）	259,849 (290,059)
	()内は再掲分30,210を含む。
(1) ふるさと雇用再生臨時対策基金の活用による雇用（新規雇用 8人）	14,376 (15,648)
	()内は再掲分1,272を含む。
[市町村への支援]	
ふるさと雇用再生臨時対策基金事業費補助事業	14,376
地域における継続的な雇用機会の創出を図るため、離職者の雇用を条件とした民間委託事業を行う市町村に対して助成する。	
・実施主体 市町村	
・補助率 県10/10	
・雇用者数 7人	

[県 実 施 分]

(1 , 2 7 2)
再掲分

事業名	雇用内容	配置先	事業費	新規雇用	雇用期間
「あきた de 愛」支援強化事業 (元気C：再掲4頁)	結婚コーディネーターを増員	(財)秋田県青年会館	1,272	1人	H22.11～H24.3

(2) 緊急雇用創出臨時対策基金の活用による雇用 (新規雇用 248人) 245,473
(274,411)
()内は再掲分 28,938を含む。

[市町村への支援]

緊急雇用創出臨時対策基金事業費補助事業 174,469

緊急的な短期雇用や就業機会の創出・提供を図るため、離職者の雇用を条件とした直接雇用等を行う市町村に対して助成する。

- ・実施主体 市町村
- ・補助率 県 10/10
- ・雇用者数 161人

[県 実 施 分]

71,004
(99,942)
()内は再掲分 28,938を含む。

事業名	雇用内容	配置先	事業費	新規雇用	雇用期間
肝炎治療特別促進事業 (元気D)	医療費助成の窓口対応及び支払データベース入力等を行う者を雇用	健康推進課がん対策推進チーム	823	1人	H22.11～H23.3
農林水産技術センター研究補助員育成事業	試験研究におけるデータ収集を行う研究補助員等を雇用	果樹試験場、畜産試験場、水産振興センター	9,837	14人	H22.10～H23.3
食農観の地域資源情報収集・発信事業 (元気B：再掲4頁)	食農観の連携に必要な情報を収集し、発信する者を雇用	各地域振興局	12,840	8人	H22.11～H23.3
鹿角地域誘客促進事業 (元気B)	鹿角地域への教育旅行に関する調査分析・PRを行う者を雇用	鹿角地域振興局	2,451	1人	H22.10～H23.3
男鹿半島・八郎湖周辺ジオツーリズム推進事業 (元気B)	ジオツーリズムの推進に向けた調査・企画を行う者を雇用	NPO法人	12,824	6人	H22.11～H23.3
技能検定合格者名簿等台帳整備事業	台帳を電子データ化する者を雇用	雇用労働政策課	1,870	2人	H22.11～H23.3
八郎湖護岸・堤防等周辺環境整備事業	八郎湖管理用道路・護岸及び堤防周辺の伐木等を行う者を雇用	建設業者等	21,579	25人	H22.10～H23.1
留置場管理事業	留置管理業務の支援に従事する者を雇用	警察署 (秋田臨港、秋田中央、秋田東)	1,927	3人	H22.11～H23.3
収集資料等整理・データベース化事業	収蔵品等の整理・データベース化を行う者を雇用	県立図書館等	35,791	27人	H22.11～H23.3
計			99,942	87人	

2 消費の下支え対策 6,666,625

【公共事業】 6,559,825

補助、単独事業合わせて65億円を上回る公共事業を前倒し実施する。

国庫補助事業 3,610,625

・土地改良 3,610,625 (12,624,603 16,235,228)

土地改良事業の対前年度9月補正後比 121.5%

(平成21年度1月補正による前倒し分を含む。)

県単独事業 2,949,200

・道路補修事業 1,084,000 (5,548,300 6,632,300)

・道路改築事業 1,050,000 (1,386,000 2,436,000)

・河川改良事業 384,000 (3,579,840 3,963,840)

・河川等環境維持修繕事業 303,200 (1,143,300 1,446,500)

・県単砂防事業 89,000 (1,389,200 1,478,200)

・県単港湾整備事業 39,000 (134,800 173,800)

県単独事業の対前年度9月補正後比 138.6%

(平成21年度1月・2月補正による前倒し分を含む。)

【民間投資促進】

住まいづくり応援事業 106,800

住宅取得に対する助成について、対象戸数を拡大する。

・対象者 世帯年収700万円以内の高齢者同居世帯又は子育て世帯

・対象住宅 県内に本店を置く建設業者等による県産材を使用した在来工法の木造住宅

・補助額 住宅ローンの当初5年間支払利子相当額の1/2
(限度額80万円で初年度一括払い)

・対象戸数 400戸 600戸

その他 325,520

①口蹄疫防疫体制緊急整備事業 7,728

口蹄疫の発生を想定し、必要となる防疫資材を備蓄するほか、防疫演習を実施する。

・主な備蓄資材 防護服、注射器、動力噴霧器等

・防疫演習内容 机上演習(県庁)及び実技演習(3家畜保健衛生所)
平成22年10月実施予定

障害者自立支援等臨時対策事業 91,218
障害者自立支援法の円滑な実施を図るため、新体系サービスへの移行に必要な施設改修等に対して助成する。
・助成施設数 11施設 21施設
・補助率 10/10(事業内容により上限あり)

県単治山事業 40,000
豪雨による山地災害の復旧、予防等を行うとともに、市町村が実施する斜面崩落等復旧事業に対して助成する。
・県単一般治山事業 10,000(30,100 40,100)
(山地災害の復旧等) 湯沢市酒蔭^{さかまき}地区ほか
・県単局所防災事業 30,000(10,525 40,525)
(市町村への補助) 由利本荘市白畑^{しらばた}地区ほか
補助率 8/10